

ホタテガイ養殖管理情報

水温が中層（10～15m層）で20℃を超えてきたので、新貝および成貝の施設は水温の低い下層へ沈めましょう

1 海況

7月11日時点の陸奥湾の日平均水温（全層）は、表1のとおりです。各ブイの水温は図1、2のとおり徐々に上昇し、中層（10～15m層）でも20℃を超えるところが見られてきました。

表1 各ブイの1週間(7/5～7/11)の日平均水温(全層)

| 観測地点 | 水温(°C) | 観測地点 | 水温(°C) | 観測地点 | 水温(°C) |
|------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
| 平館ブイ | 15.6～19.3 | 東田沢ブイ | - | 横浜ブイ | 11.3～20.1 |
| 蓬田ブイ | 17.2～19.2 | 清水川ブイ | 13.9～20.2 | 浜奥内ブイ | - |
| 奥内ブイ | 16.9～19.6 | 野辺地ブイ | 14.6～20.6 | 川内ブイ | 13.6～19.8 |
| 青森ブイ | 14.2～19.9 | 東湾ブイ | 8.8～19.5 | 脇野沢ブイ | 12.5～18.9 |
| 浦田ブイ | 14.7～19.1 | | | | |

-:メンテナンス中

2 養殖管理の注意点

これまでの試験結果から、ホタテガイ新貝の成長と生残率に与える水温の影響は以下のとおりと考えられます（表2）。

- 20℃で成長が止まり、それ以降は中腸腺（ウロ）や貝柱のエネルギーを使って生命を維持するが、水温が高くなるほどエネルギーの消耗が激しくなり、最後はエネルギー不足でへい死する。
- 27℃になると、鰓による呼吸ができなくなり、急死する。

表2 新貝の成長と生残率に与える水温の影響

| 部位 | ～19℃ | 20℃ | 21℃ | 22℃ | 23℃ | 24℃ | 25℃ | 26℃ | 27℃～ |
|---------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 成長がストップ | | | | | | | | | |
| サイズ | | | | | | | | | |
| 中腸腺(ウロ) | | | | | | | | | |
| 貝柱 | | | | | | | | | |

水温は、今後さらに上昇することが予想されます。新貝および成貝はへい死する恐れがあるので、出荷する予定以外の貝はできるだけ水温の低い下層に沈めてください。

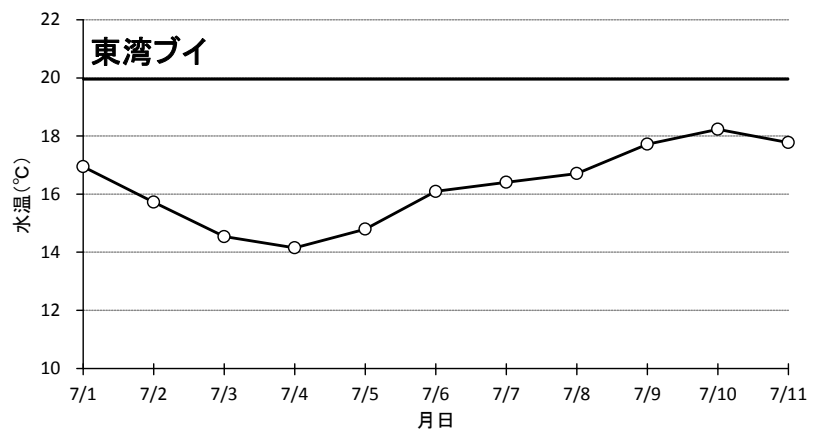
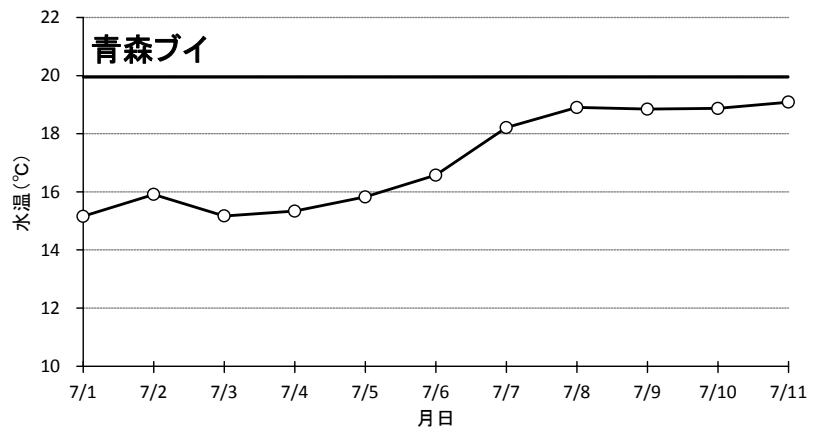
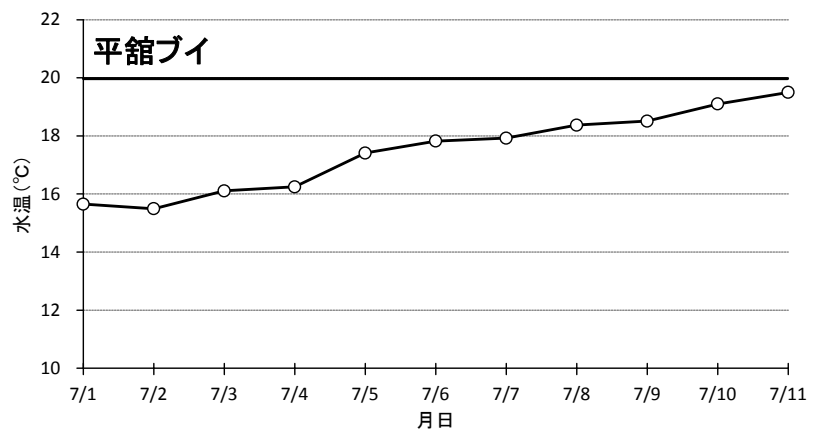


図1 海況自動観測ブイでの15m層の日平均水温の変化

